

# 硬式野球

## 競技要項

- 1 日 時 令和6年6月28日(金) 14時30分開始  
29日(土) 8時30分開始  
30日(日) 8時30分開始  
雨天の場合は、7月2日(火)まで順延
- 2 会 場 6月28日(金)開会式等 呉高専ラーニングコモンズ  
6月28日(金)練習会場 呉高専グラウンド  
試合会場 御建公園野球場  
6月29日(土)試合会場 広島大学東広島キャンパス野球場  
6月30日(日)試合会場 広島大学東広島キャンパス野球場  
7月1日(月)雨天順延 東広島運動公園野球場(東広島アクアスタジアム)  
7月2日(火)雨天順延 東広島運動公園野球場(東広島アクアスタジアム)
- 3 競技規則 ① 2024年公認野球規則による。  
② 使用球は公認球とする。
- 4 参加人員 1校1チーム  
(部長〔顧問教員〕1名・監督1名・マネージャー1名・選手18名以内)  
21名以内
- 5 競技方法 ① トーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。  
② 競技は9回とし、コールドゲームは5回以降の降雨及び5回以降の10点差、7回以降の7点差に適用する。日没で球審が試合の途中で打ち切りを命じた場合は、行われた回数に関係なく、翌日以降に勝敗を決する(通常は9回、タイブレークになった場合も含む)まで継続試合として試合を行う。  
9回終了時に同点の場合、10回からタイブレークを開始する。無死、走者1、2塁の状態から行うものとする。延長戦は12回までとする。勝敗が決しない場合は、抽選とする。  
優勝戦については、延長戦は15回までとし、コールドゲームは適用しない。12回終了時に同点の場合、13回からタイブレークを開始する。無死、走者1、2塁の状態から行うものとする。勝敗が決しない場合は両校優勝とし、全国大会出場チームは抽選で決定する。  
タイブレークは前イニング終了後からの継続打順とする。この場合の2人の走者は、前項の先頭打者の前の打順のものが1塁走者、1塁走者の前の打順のものが2塁走者となる。  
③ 降雨、日没その他の理由による試合続行の可否は、大会本部と審判員の協議により決定する。  
ただし、降雨の場合5回を終了し同点の場合は抽選とする。  
④ 前年度上位2チームをシードする。
- 6 個人情報の取扱い 大会出場者でホームページや報道等に個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局(メールアドレス)に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表することとする。大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。
- 7 その他 ① チームは試合開始1時間前(第1試合は40分前)に集合すること。攻守決定及びメンバー表交換は、主将が審判席で行う。  
② 手袋、リストバンドの使用を認める。また、危険防止のため、打者・走者は、両耳カバー付きのヘルメットを着用する。  
③ グラウンド内でのバットリング・鉄棒の使用並びに持込みを禁止する。

- ④ 審判員の判定に対しては抗議してはいけない。  
ただし、アペールは、主将または問題の当事者が行うことができる。
- ⑤ 試合前のシートノックは各々7分間とする。
- ⑥ 使用球・ロージン・メンバー表は会場校で用意する。
- ⑦ 試合前にバット及びヘルメットの点検を審判員が行う。
- ⑧ ベンチは、組合せ左側のチームを一塁側とする。
- ⑨ 前の試合が早く終了した場合は、次の試合開始時間を繰り上げることもある。
- ⑩ 前の試合の5回終了以降、試合中の同ベンチ側の了承を得て、投手はブルペンで投球練習を行うことができる。
- ⑪ スパイクやストッキングのカラー等、ユニフォームは統一すること。

## 競 技 役 員

審 判 長	野間 浩文
審 判 員	
補 助 員	

